

ブルーウェーブ発行日変更のお知らせ

さて、青年部通信ブルーウェーブにつきまして、平成22年度までは、4月と10月の発行とさせていただきますでしたが、平成23年度からは、6月と12月に変更させていただきますことになりましたので、お知らせします。4月の発行をお待ちいただいていた会員様には、大変ご迷惑をおかけ致しました。何卒ご理解を賜りたくお願い申し上げます。

社団法人 大和青色申告会 青年部長 藪内 正典



街頭献血の呼び掛けを実施!

顧問 下田 兼義

今年も献血のお手伝いをしてきました。10月1日(金)に昨年と同じ大和駅北側交番前に集まり、午前と午後に分かれてプラカードを持って道行く人に献血のお願いをしました。献血車の見えない場所に行き立っているとそれを見て献血をされる方も多くいらっしゃいます。なかなか献血の為に会場に足を運ぶのは大変ですが、出先で献血車を見つけて時間があればご協力いただくという方が多いような気がします。残念ながら時間がなくてご協力できない方には、今年から違う献血会場の日時と場所を教えられました。あらかじめ予定を調べておきましたので他の会場へ足を運んでいただけたと思います。献血車は一度に3人まで採血することができます。混んでくると少し待つこととなりますので、青年部員は空いて



いる時間を見計らって献血しました。また、今年も曾根会長はじめ、小寺署長、署の皆さんにもご協力いただきありがとうございました。事務局職員さんも時間をずらして来てくれました。今回は例年より少し多く51人の方にご協力いただきました。次回もよろしくお祈りします。



青年部主催研修会を開催!

顧問 下田 兼義

11月12日に大和市勤労福祉会館にて研修会を開催しました。第一部では大和税務署の久保田上席調査官様に講師をお願いし、「電子申告(e-Tax)について」と題して、電子申告の際の注意点やメリットなどをお話していただきました。第二部では青年部の森下さんが、今年度の税制改正の改正点を中心に講演し、所得税や相続・贈与税関係の今後の流れをパソコンを使って丁寧に説明していただきました。また、生命保険員の資格も持っていることから、保険のリスクマネジメント



トについても解説され、盛りだくさんの内容でした。今回の研修に当たっては資料等の作成には大変時間をかけていただき、素晴らしい内容でありました。ありがとうございました。また、今回一般の方にも参加を呼びかけましたところ、参加者30名を超える研修会となり、充実した内容でありました。また機会がありましたら、このような研修会を開催したいと思っています。最後に、今回の研修会参加者の中から新規に青年部に入部された方がいらっしゃいました。一番の収穫だと思います。

昨年度後半の全国青申会青年部・東京地区連青年部・神奈川県連青年部の活動報告

顧問 下田 兼義 (神奈川県連青年部長)



全国青申会青年部は通常ですと秋に開催する、本会の税制改正要望大会に合わせて全国から集まり、議員会館にて要望書の手渡しや陳情を行ってききましたが、諸事情により開催見合わせになりました。昨年は全青色の60周年でもあり記念すべき年でしたが、肝心の税制活動は縮小となりました。東京地区連青年部は秋に研修会を開き、東京・千葉・山梨・神奈川の一都三県から青年部員が50名集まり、盛大に行われました。昨年は神奈川県が幹事県連になっていましたので、事前に役員会を重ね、滞りなく開催できました。研修場所は静岡県の熱海市で行われ、熱海青色申告会の会長さんに講師をお願いし、地域振興の話から会運営や後進の育成について具体的にお話をいただき、今後の部活動の参考になる有意義な講演でした。メインの講演には横浜より

弁護士の苑田浩之先生にお越しいただき「弁護士の上手な利用法」と題して、日頃縁遠い弁護士先生の依頼の方法から昨今の裁判のあり方など広範囲にわたり、ご講演いただきました。中でも遺言書の書き方や弁護士費用のお話は大変勉強になりました。また、何よりも先生の人柄が素晴らしく、明るい話し方や分かりやすい説明で、講演時間があっという間に過ぎてしまいました。また機会がありましたらぜひお願いしたいと思います。神奈川県連青年部の事業は例年ですと秋に研修や広報活動を行うのですが、前述の東京地区連研修会に時間と資金をつぎ込みましたので、今年度は通常役員会のみを行うこととしました。以上ご報告いたします。

広報活動・新年賀詞交歓会を開催！ 部長 藪内 正典



今年になって、我々青年部にとって初めての行事になる、確定申告期の広報活動と新年会を1月25日に行ないました。夕方5時から大和駅周辺でティッシュを500個配りました。当日は、寒さの中、終わった後の新年会を楽しみにして、頑張ったおかげで500個のティッシュは、予定時間より早く配布が終わってしまい、新年会場の「木曾路」からのお迎えのバスが来るまで待つことになってしまいました。新年会では、恒例のビンゴ大会を行ない、一番初めにリーチとなった吉野副会長がなかなかビンゴにならずに、堀田副会長が一等賞に輝きました。2等賞は、プービーメーカーに贈られたのですが、最後の二人が同時にビンゴとなり、延長戦としてじゃんけんで商品をゲットし、大いに盛り上がりました。木曾路の美味しいすき焼きと美味しいお酒に舌鼓を打ちながら楽しい時間を過ごしました。今年も、青年部活動を頑張っていきたいと思ひます。皆様も、ぜひ一緒に楽しみましょう。



れたのですが、最後の二人が同時にビンゴとなり、延長戦としてじゃんけんで商品をゲットし、大いに盛り上がりました。木曾路の美味しいすき焼きと美味しいお酒に舌鼓を打ちながら楽しい時間を過ごしました。今年も、青年部活動を頑張っていきたいと思ひます。皆様も、ぜひ一緒に楽しみましょう。

確定申告期広報車宣伝活動を実施！ 顧問 下田 兼義

今年も確定申告期に青年部員が二人一組になって事務局の広報車に乗り、大和税務署管内である座間・綾瀬・海老名・大和北・大和南と各地区一回づつ巡回しました。毎年恒例の行事ですので、ご存知の方も多しと思ひます。走る車から青色申告会の会歌をバックに申告の呼びかけをします。ときに不案内な地域を走ることもあり、気がつくとも畑の真ん中に出てしまうこともあります。市内全域を走るより商店が多く集まる地域を重点的に回るようにしています。確定申告の広報活動としての意味もありますが、大和会の宣伝でもあります。多くの事業者の方に認知していただき、会勢拡大につながることを期待しています。この活動を含め、青年部は大和会の広報活動に重点を置いて鋭意協力していくつもりです。

第17回通常総会開催さる。全議案を承認可決 藪内 正典 部長 再任！



平成23年5月25日(水)午後6時30分より、海老名プライムタワー2階会議室Cにおいて、大和税務署並びに親会より曾根会長はじめ多数のご来賓ご臨席のもと第17回青年部通常総会を開催した。はじめに東日本大震災により亡くなられた方々へ哀悼の意を表して、黙とうをし、次に事務局より出席者数27名(内委任状提出者17名)は部員総数37名の2分の1以上が出席しており、本総会が成立したとことが告げられ、議長には藪内正典氏が就任し、議案の審議に入った。まず議事録署名人選出では、諏訪信忠氏を指名。はじめに平成22年度事業報告の承認に関する件及び同収支決算報告の承認に関する件は、監査報告の後一括上程され、両案とも満場一致で承認可決された。次いで、平成23年度事業計画(案)の承認に関する件及び同収支予算(案)の承認に関する件の両案が一括上程され、いずれも原案通り可決成立した。次いで、青年部規程の一部改正について原案どおり可決成立した。次いで、任期満了に伴う役員改選に関する件について、事務局より新役員候補者 顧問 下田兼義、相談役 石谷川友彦、会計 吉野晃弘、監査役 阿萬正巳、監査役 黒沼隆、幹事 諏訪信忠を発表し、可決成立した。以上で全ての議案が終了し、来賓を代表して曾根会長、小寺署長より祝辞を頂戴した。続いて、来賓の紹介があり、下田兼義氏の閉会の辞をもって総会は閉会した。

村英樹、部長 藪内正典、副部長 原岡博宣、副部長 谷川友彦、幹事 林哲也、幹事 遠藤耕一郎、幹事 諏訪信忠を代表して曾根会長、小寺署長より祝辞を頂戴した。続いて、来賓の紹介があり、下田兼義氏の閉会の辞をもって総会は閉会した。

青年部新役員の紹介

役職	氏名	業種	支部
顧問	下田 兼義	昼製造	大和南
相談役	石村 英樹	和服クリーニング	立野台
部長	藪内 正典	医薬品配置販売	渋谷西
副部長	原岡 博宣	昼製造	福田第1
	谷川 友彦	質店	南林間北
会計	吉野 晃弘	運送業	下鶴間北
監査役	阿萬 正巳	税理士	税理士
	黒沼 隆	酒・食品小売	柏ヶ谷第1
幹事	仲戸川 友和	コンビニエンスストア	渋谷西
	林 哲也	税理士	税理士
	遠藤 耕一郎	理容業	中央1
	諏訪 信忠	不動産貸付	大谷・勝瀬

平成23年度 これからの青年部行事予定

- 6月 神奈川県連青年部通常総会(8日)
全青色青年部代議員総会、青年部学校(17日)
- 7月 第1回研修会(1日)
- 8月 バーベキュー大会(27日)／東京地区連サマーセミナー
- 10月 街頭献血(5日)／東京地区連合同合宿研修会
- 11月 第2回研修会
- 12月 忘年会
- 1月 新年賀詞交歓会
- 2月 確定申告期応援活動(2月～3月)
- 3月 確定申告反省会



青年部への入部のご協力をお願いします！

☆入部資格…社団法人大和青色申告会の正会員・準会員およびその専従者・家族従業員

☆青年部会費…無料

※入部希望者は、事務局の渡辺までご連絡をお願いします。

★義援金送金のご報告

青年部では、東日本大震災で被災された方々を支援するために義援金を全国青色申告会総連合に30,000円、日本赤十字社に20,000円、合計50,000円を送金致しました。